

2018年度第1回札幌競馬特別レース名解説

<第1日>

○ 羊ヶ丘特別

羊ヶ丘（ひつじがおか）は、札幌市豊平区にある地名。戦前、付近に種羊場が開設されたことから羊ヶ丘と呼ばれるようになった。石狩平野を見渡すことのできる展望台には、「Boys Be Ambitious（少年よ大志を抱け）」の言葉を残したウィリアム・スミス・クラーク博士の全身像が置かれている。

○ TVh賞

TVhは、札幌市に本社を置くテレビ北海道の略称。平成元年の開局で、TXN(テレビ東京)系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ 北海道150年記念

本競走は、北海道命名150年を記念して実施される。

北海道（ほっかいどう）は、日本列島の最北に位置する島。また、本島と付随する508の島を管轄する地方公共団体。かつては「蝦夷地」と呼ばれていたが、明治2年7月17日に、松浦武四郎が「北加伊道」を含む6つの名前を候補とする意見書を明治政府に提案し、その後8月15日に、太政官布告によって「北海道」と命名されている。

<第2日>

○ 北辰特別

北辰（ほくしん）は、北極星の異称。北辰旗と呼ばれた北海道開拓使の旗には、北極星をイメージした赤い星が描かれている。建物を建てる際にも同様の星が使われており、札幌市時計台や北海道庁旧本庁舎に見ることができる。

○ ポプラ特別

ポプラ（poplar）は、ヤナギ科の落葉高木。幹は直立し、成木の高さは約20mに達する。日本では主に街路樹や庭園樹に用いられている。花言葉は「敏感」「勇気」。

○ 北海道新聞杯クイーンステークス（GⅢ）

本競走は、昭和 28 年に創設された重賞競走。当初は東京競馬場の芝 2000m で 3 歳牝馬限定戦として実施されていたが、平成 12 年より開催場が札幌競馬場に移され、出走資格も 3 歳以上牝馬限定戦に改められた。

クイーン（Queen）は、「女王」「王妃」を意味する英語。

北海道新聞社は、札幌市に本社を置く新聞社。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ 道新スポーツ賞

道新スポーツは、道新スポーツが発行しているスポーツ紙。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

<第 3 日>

○ 十勝岳特別

十勝岳（とちかだけ）は、北海道中央部の複式活火山。標高 2,077m。大雪山国立公園に属し、日本百名山および花の百名山にも選定されている。

○ 札幌日経オープン

日経は、東京と大阪に本社を置く日本経済新聞社が発行する日本経済新聞の略称。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ HBC 賞

HBC は、札幌市に本社を置く北海道放送の略称。ラジオは昭和 27 年、テレビは 32 年開局で TBS 系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

<第 4 日>

○ 大倉山特別

大倉山（おおくらやま）は、札幌市北西部の山。スキージャンプ台「大倉山ジャンプ」は、昭和 47 年に開催された冬季オリンピック札幌大会でジャンプ競技の舞台となり、現在も国際大会が数多く開催されている。

○ UHB賞

UHBは、札幌市に本社を置く北海道文化放送の略称。昭和47年の開局で、FNS（フジテレビ）系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ 藻岩山特別

藻岩山（もいわやま）は、札幌市南区の山。標高531m。北海道自然百選に選ばれている。山頂展望台からは、平成27年に日本新三大夜景に認定された札幌市を一望でき、360度のパノラマが広がっている。また、札幌競馬場の屋上テラス席「もいわテラス」から望むことができる。

<第5日>

○ コスモス賞

コスモス（Cosmos）は、キク科の春蒔き一年草。メキシコを主とした熱帯アメリカ原産で、日本には明治時代に伝わったとされる。和名は秋桜（アキザクラ）。花色は白・桃・紅色などで、夏前に咲く早咲き種などの園芸品種もある。花言葉は「乙女の真心」「美麗」。

○ STV賞

STVは、札幌市に本社を置く札幌テレビ放送の略称。テレビは昭和34年の開局で、NNN（日本テレビ）系列。ラジオは37年開局で、NRN（文化放送・ニッポン放送）系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ 知床特別

知床（しれとこ）は、北海道北東部、オホーツク海に突出する半島およびその一帯。名は、アイヌ語の「シリエトク（地の果て）」に由来する。平成17年に、半島とその沿岸海域がユネスコの世界自然遺産に登録されている。

<第6日>

○ HTB賞

HTBは、札幌市に本社を置く北海道テレビ放送の略称。昭和43年開局で、ANN（テレビ朝日）系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ エルムステークス（GⅢ）

本競走は、平成 8 年に『シーサイドステークス』の名称で創設された重賞競走。第 1 回は函館競馬場で行われたが、9 年に札幌と函館の開催日割が入れ替わったことにより、札幌競馬場での開催となり、『エルムステークス』に改称された。

エルム（Elm）は、ニレ科ニレ属の植物の総称。日本ではその中でも特にハルニレを英名（Japanese Elm）からエルムと呼ぶ。ハルニレは沖縄を除く日本全土に分布するが、特に北日本に多く、街路樹や公園樹に用いられている。花言葉は「信頼」「高貴」。

○ 報知杯大雪ハンデキャップ

大雪山（だいせつざん）は、北海道中央部の火山群。御鉢平（おはちだいら）カルデラを囲み、最高峰の旭岳、北鎮岳、白雲岳などから成る。日本一早い紅葉の名所として知られ、9 月から見頃を迎える。

報知新聞社は、東京と大阪に本社を置く新聞社。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。